



工業用脱脂洗浄の脱脂洗浄・委託洗浄の専門業者

有限会社 本間産業

代表取締役 本間尚貴

2023年 1月25日

VOC排出抑制対策セミナー

有限会社 本間産業

所在	新潟県燕市蔵関191-1
創業	1981年
事業内容	受託洗浄業 残留油分測定
従業員	13名
認証資格	ISO9001:2015 (2018年) ISO14001:2015 (2022年)



事業内容: お客様から金属製品をお預かりして、洗浄しお返しする受託洗浄業

洗浄専門業の背景

『燕市の産業』

- 洋食器製造からスタートし、当時から町全体が分業体制であり、現在も続いている
- 原料調達や溶接、研磨板金、切削など各製造工程のエキスパートの集合体の町であり、全国的にも類のない特徴的な町
- 世界有数の金属加工の町
- 研磨に長けている

ニーズ

- 加工油の除去
- 研磨剤の除去



本間産業 受託洗浄

- 有機溶剤トリクロロエチレン
- 炭化水素系洗浄剤

設備紹介

トリクロロエチレン洗淨機 4台

VOC対象



密閉型トリクレン洗淨機



シャワー式洗淨機



超音波洗淨機（2台）

◎『新潟県トリクロロエチレン等環境汚染防止対策要綱』に従う

設備紹介

炭化水素系洗浄機 2台



双発5槽式全自動洗浄機



炭化水素洗浄装置
VONOVO特LL型

残留油分測定設備

- 洗浄後の残留油分を数値化し、データでお渡し
- 測定のための依頼可能

設備名	油分濃度計 OCMA-555-H
メーカー	株式会社堀場アドバンスドテクノ
測定方法	非分散赤外吸収分析法



【過去】

人材・人手

- 人が来ない
- 給料が上がらない
- 離職

売上

- 良くて横ばい
- 顧客の景気に左右される

会社

信用

- 品質エラー
- VOC排出抑制はやり方が分からないし資金的にも余裕がない
- 職場環境(社員の健康被害)も不安

顧客

- 誰でもできる仕事
⇒競争(価格・納期・サービス)
- 新規顧客が獲得できない

※人が足りない為、経営者が現場作業者を兼任
⇒あらゆる情報が入ってこない(遅い)

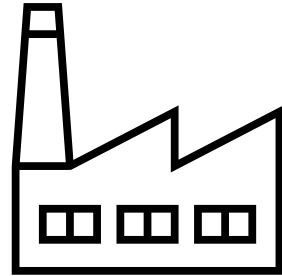
【現在】

人材・人手

- 休日(2023年,122日)
- 福利厚生
- 給料
(2023年3月ベースアップ予定)
- 社員の健康
- 新規採用

売上

- 売上・利益UP



会社

- 企業存続
- 選ばれる側のステージ

目標

信用

- 品質管理 ISO9001
- 環境対策 ISO14001
(VOC排出抑制)
- コンプライアンス遵守
- 社会的要因(SDGs・脱炭素)

顧客

- 顧客数増加
- 適正な利益
- 継続性
- 新たな分野
- 上のステージ

※すべてが目標達成の為、
線でつながっている

VOC排出抑制の取り組み①

各洗浄機から回収装置へ
繋いでいるダクト設計の見直し



VOC排出抑制の取り組み②

回収装置の増設及び自動化



VOC排出抑制の取り組み③

密閉型洗浄機の導入 (トリクロロエチレン)



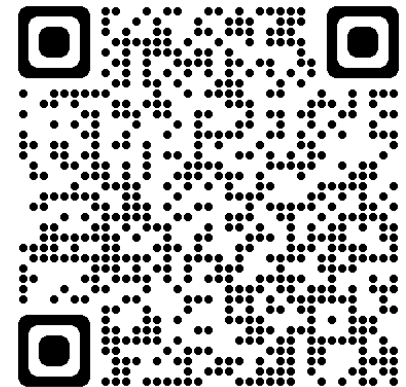
VOC排出抑制の取り組み④⑤⑥

- ④ 既存洗浄機の見直し(ワーク出入口開口面積を狭くした
・洗浄機の隙間をうめた・配管スペースの確保)
- ⑤ バッキ槽の手前にあるセパレータータンクの交換
(容量が2～3倍くらいの大きなものに替えた)
- ⑥ 4台の洗浄機のうち3台の冷却媒体をチラーに変更

その他の取り組み

- 自主的取組で毎日検知管で測定し、記録を保持している。
- 記録は一か月単位でホームページで公開している。
- 脱着日と回収量を記録している。

新潟県環境ポータルサイト「環境にいがた」にて紹介していただきました。
[トリクロロエチレンの排出抑制に関する取組事例紹介 - 新潟県ホームページ\(niigata.lg.jp\)](https://www.niigata.lg.jp/)
取り組みの詳細はこちら⇒



効果 <トリクロロエチレン購入量(排出量)の推移>

新工場建設による
排出抑制取組強化

年度	購入量	購入本数
平成28年度	47t	162本
平成29年度	46t	158本
平成30年度	36t	124本
令和元年度	33t	113本
令和2年度	25t	86本
令和3年度	16t	55本

トリクロロエチレン溶剤1ドラム
¥75,000~80,000/290kg

69本減少

まとめ

**人口減少が確定している中
経営者が会社をどうしたいのかが全て**

ご清聴ありがとうございました